

令和6年度 北広島市立大曲中学校区 グランドデザイン

大曲中学校区【めざす子ども像】 かしこく たくましく ねばり強く たくましく

国や道の動向
・社会の動き
・学習指導要領
・道の教育執行方針
・管内教育推進重点
●北広島市の方針

実態
・児童・生徒の実態
・地域の実態
・保護者・地域の声
・学校評価結果
・客観的調査結果

方針

- ①義務教育9か年で、めざす子ども像の実現に向けて、教育課程を軸として、必要な資質・能力を積み上げて育てる。
- ②2小1中の、校舎分離型の形態を踏まえ、意識し、生かしながら小中一貫を推進する。
- ③小中一貫教育に基づき、3小中学校がそれぞれ学校経営を行う。
- ④一貫教育に向けた同一歩調を確実なものとするため、小小連携の推進をその基盤とする。
- ⑤ 中学校区の一体となった教育活動の成果を子ども、保護者・地域の人々はもとより、**研究中心校発表会を通して、市内の教職員に情報発信した成果を生かし、取組をさらに深化させる。**



年度の重点

管内全体の「対話を重視した授業改革」を踏まえ、小中一貫教育を通じて、「大曲スタンダード」「授業スタンダード」を徹底し、子ども一人一人に資質・能力を積み上げて育てる

推進する取組

- 大曲スタンダード（「あいさつ」「へんじ」「りつよう」「ことば」）
- 授業スタンダード（「単元全体のデザイン」「自分の伸びの実感」「思考過程の可視化」「考えを共有」 ※ICTの活用も含む）
- 教科担任制（学園制、乗り入れ授業、重点単元の指導など）
- きたひろ夢ノートの取組
- 家庭学習の充実
- 特別支援教育の組織的な取組

年2回の学校評価による取組の検証改善～年度途中で改善・重点化

大曲地区の小中一貫教育を支える大曲地区学校運営協議会（大曲プロジェクト）
「挨拶や見守り」「学びの支援」「大曲スタンダード」「学習習慣や生活習慣の確立」を話し合い、呼びかけ、推進